目的：地域交通の利便性向上と公共交通の最適化

- デマンド交通のエリアを拡大し、浜小清水駅で公共ライドシェアと繋げることで、網走市、小清水町と連携し、赤字路線の減便・廃止を含む地域交通の最適化を図る
- 地域交通が連携した共通電子チケットを導入することで、観光客が複数の交通モードをスマートフォンでシームレスに利用できる環境を整備し、移動の自由度と利便性を向上させる
- 住民・観光客双方が利便性の高い交通サービスを継続利用できる交通モデル構築を目指す

事業内容：デマンド交通の運行エリア拡大と電子チケットの造成

【交通サービスの高度化】
- システムを再構築し運行エリアを2市町（網走市・小清水町浜小清水エリア）から3市町（大空町追加）に拡大
- デマンド交通のエリアを拡大し、小清水町の公共ライドシェアと連携することで、自由で利便性の高い新しい交通モードを構築

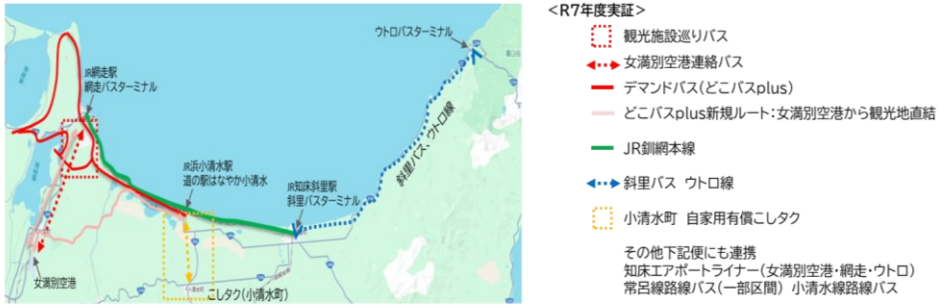
【モビリティデータの取得と活用】
- 位置情報や予約状況取得したODデータを活用し、バスの最適化やデマンド交通連携について地域公共交通の再編計画を推進

【エンドコンテンツとの連携】
- デマンド交通、公共交通機関を広域利用できる電子チケットを造成

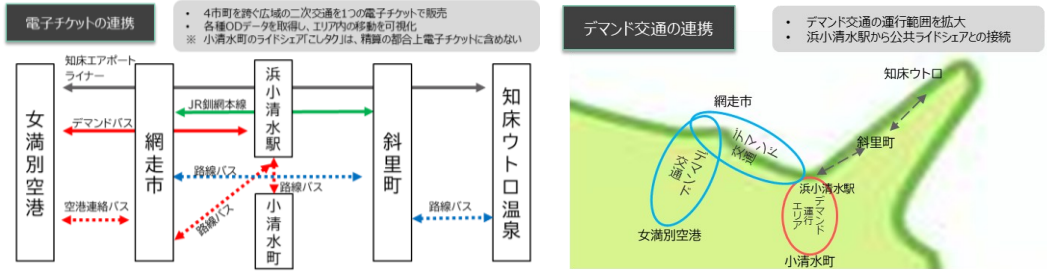
効果

- 課題：利用者減少と乗務員不足により公共交通の維持が困難となる一方、広域交通の利便性不足や事業者間連携の弱さから二次交通利用が進まず、住民・観光客双方の利便性に支障をきたしている
- 効果：デマンド交通の運行拡大、広域の電子チケット造成、公共ライドシェアとの連携により、観光客の利便性と回遊性が大きく向上した。網走市ではデマンド交通の増車と運行エリア拡大の検討や周辺自治体との連携が進み、持続可能な地域交通体系構築に向けた取組が前進した

【実施エリア】



【本事業の取組の全体像】



【電子チケットの画面】



【デマンド交通の運行エリア拡大】



女満別空港にデマンド交通運行エリアを拡大

Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.

プロジェクトの効果

課題に対する効果

#	課題	効果
1	網走市や小清水町等の交通事業者や自治体にとって、人口減少と乗務員不足により、既存路線の維持が困難になっている。	デマンド交通の運行エリアを拡大し、公共ライドシェアの運行エリアと繋げることで、小清水町では利便性を維持しつつ新たな交通網が整い、路線バスの減便や廃止を検討できる環境が整った。また、網走市では宿泊税を活用したデマンド交通の運行エリア拡大や増車の検討が進み、地域交通全体の最適化につながっている。
2	網走市や小清水町の域内交通は整備されているが、自治体間の広域移動は公共交通の運行本数が少なく、決済方法も事業者ごとに分かれているため、観光客にとって利便性が低い。	MaaSアプリで、網走市や女満別空港から知床エリアの公共交通が利用できる電子チケットを造成し、観光客による乗降予約から決済までの処理を一元化。観光客に利便性の高い公共交通を提供することができた。
3	自治体間を運行する公共交通が無い、または、運行本数が少ないことから、観光客の公共交通利用が増えていない。	デマンド交通と公共ライドシェアの運行エリアを繋げることで、路線バスの便が無い時間帯にデマンド交通を利用できるようになり、シームレスな移動環境を提供できる。その結果、観光客の公共交通利用が促進され、地域内の回遊性向上や移動方法の選択肢拡大につながった。

KPI

【凡例】 赤字:目標達成　青字:目標未達成

#	測定項目	KPI	計測方法	計測頻度・回数	事業実施年度の目標値	最終結果	達成/未達成の原因
1	MaaSアプリでのデマンド交通利用者の増加	デマンド交通の利用者数	CSV形式でダウンロード	毎月	470名	346名	チケット販売が伸びず利用者数の目標は未達だが、1日当たり利用者数(4.7人　前年比+0.4人)と利用回数(5.4回　同比+1.3回)は改善し、周遊観光に寄与できた。
2	電子チケットの販売数増加	電子チケットの販売数	CSV形式でダウンロード	毎月	125枚	64枚	実証時期は繋忙期(7/19～9/30)だったため、前年比で販売増加を見込んだが、家族旅行等で1組あたりの人数が多く、電子チケット利用時の料金が、レンタカー利用より割高になったため。
3	乗継ぎのよるデマンド交通の連携	交通結節点での乗継件数	CSV形式でダウンロード	事業終了時(9月末)	20件	6件	デマンド交通と小清水町の公共ライドシェアを繋げ、乗り継ぎがスムーズにできる取組の周知が、新聞折込だけでは不足していた。自治体広報誌等で継続的に周知する必要があった。
4	地域住民の利便性向上	利用者のサービス満足度	アンケート	事業終了時(9月末)	既存≦交通ﾓｰﾄﾞ連携の満足度数	満足度10(10段階評価)	既存の路線バスに比べ、デマンド交通と公共ライドシェアを繋いだ運行が、利用者に取って利便性が高く満足度が高いと評価された。
5	女満別空港からの荷物配送サービス	荷物の配送件数	CSV形式でダウンロード	毎月	25件	3件	手荷物配送は、利用2日前の予約が必要なサービスだったが、電子チケットの約7割が利用直前の購入だったため利用が少なかった。事前購入を促す広報や購入時期に合うサービス設計が必要であった。